

生活指導だより

2015. 9. 30 (水)
岸和田市立八木南小学校
校長 香川 潤子
生活指導委員会

運動会の練習スタート！

運動会の練習が本格的にスタートしました。

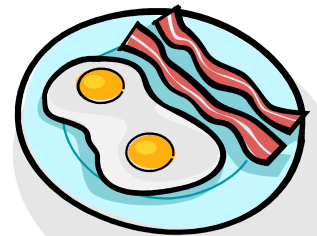
子どもたちの健康管理をお願いします。

2学期がスタートし、はや1ヶ月が経とうとしています。始業式の日、2学期は様々な行事のある学期ですが一つひとつの行事に全力を尽くそうと話しました。運動会の練習も本格的にスタートし、毎日暑い中、運動会の練習に励んでいます。

今年は雨の日が多く、少しは涼しいですが、日中はまだまだ猛暑が続いています。学校でも、熱中症が心配されます。その対策としては、

- 1, 外に出るときは、帽子をかぶる。
- 2, 十分に水分を取る。ただし、一気に飲まずに少しずつ飲む。
- 3, 食事をしっかりとる。
- 4, 睡眠をしっかりとる。

などが、考えられます。学校でも、もちろん声かけ・指導は行います。各ご家庭でも、子どもたちの健康管理とともに、声かけ等よろしくをお願いします。特に、「朝食をしっかりと食べる」「水筒を持つ」ことは、必ずさせて下さい。



2学期も、子どもと共に育つ、そして、子どもを共に育てる〈共育活動〉を合言葉に、学校と家庭、地域が連携して、子どもを見守り、育てていければと願っています。よろしくをお願いします。

岸和田祭りの歩み

9月19日、20日に旧市内のだんじり祭も終わり、八木地区でもいよいよ待ちに待っただんじり祭です。今週日曜日には試験曳き、そして10日、11日には本番を迎えます。岸和田生まれ、岸和田育ちの人。そうでない人、多くの方が一体感をもつ地域の祭りです。ではその祭りはいつ、どうして始まって、現在はどうなっているのでしょうか。

約300年の歴史と伝統を誇り、元禄16年、時の岡部長泰公が京都伏見稻荷を城内三の丸に勧請し、米や麦、豆、あわやひえなどの5つの穀物がたくさん取れるように（五穀豊穰）祈願し、行った稻荷祭りがその始まりと伝えられています。

昔は、穀物がたくさん取れるように祈願したお祭りでしたが、今は社会の構造も様子も変わってきました。収穫をとともに願い、祝うといったことから始まった一年に一度の祭りは時代が変わり、社会が変わる中であっても、人々の気持ちの根本に流れる『**地域**』を**結びつける精神**は、ずっと、つながってきています。

また、岸和田だんじり祭りは子どもからお年寄りまで、各年齢層で、役割分担を決め、各町ごとに組織、運営されています。このように統制の取れた祭りは全国的に類を見ません。昔から、そして今もなお、各町会が主催する祭礼であり、統括的な運営は毎年各町から推薦された祭礼年番が行っています。まさに、岸和田の「人」のエネルギーが岸和田祭りを支えているのです。



小松里町



額原町



では、こんな素敵な『祭り』に どのように参加すればいいのでしょうか？

ではこんな地域のだんじり祭りにみんなはどのように参加すればよいのでしょうか。みんなのお父さん、お兄さん、隣のおじさんたちが一年前からこのだんじり祭りのために準備をしてきました。各だんじりは町の誇りです。「お父さん、うちの町曳かんと友達が〇〇町やからいっしょに曳くわ！」と、隣の町のだんじりを曳きますか？だんじりはそっちのけで、お店ばかり回ってうろうろ。祭り気分ばかり先立って、髪の毛はカラフル、顔にはお化粧。中にはタバコでも吸っていてハッピー姿のおじさんに注意されては口答え。これが本来の祭りへの参加ではないと思います。

地域の方々へのお願い

八木地区だけでなく岸和田市内でも、そのお祭りの中やそれまでの準備期間の中で、詰め所・地車小屋等で中高校生ともめたり、喫煙・飲酒をしたり…等々、様々な問題が起こっています。そういう報告を受けるたびに、そういった【悪い誘惑】から、子どもを守るために、しっかりと大人が注意をし、目を光らせなければならないなと感じています。9月の決起集会でも、お話がありました子どもたちへの声かけをよろしくお願いいたします。

学校では、裏面に載せた『秋祭りを安全に楽しく過ごすために』というプリントに基づいて、指導をしますが、各ご家庭でも、鳴り物の練習を見学に行く際や、お祭りに参加する際には、しっかりご指導いただければと思います。

額町



池尻町



